



TOKYO GEIDAI



堺屋コレクション展

左上、奥谷博《ウルトラマンのある静物》 右上、大沼映夫《人物のコンポジション》 左下、池口史子《あの日の風景》 右下、山口薫《馬》

2023 5.19 |金| - 7.17 |月祝|

休館日 月曜日・火曜日(但し、7/17は開館) 開館時間 11:00-17:00(入館は16:30まで)  
入館料 一般500円/大学・高校生300円(学生証提示) ※中学生以下、東京藝術大学教職員及び学生は無料



堺屋太一記念 東京藝術大学  
美術愛住館  
Aizumi Art Museum

〒160-0005 東京都新宿区愛住町2-5 03-6709-8895 URL=http://aizumikan.com





# 堺屋コレクション展

2023  
5/19 | 金 |



7/17 | 月祝 |



酒井信義《アトリエの一隅》



島田章三《女と鳩》



小杉小二郎《卓上の一人芝居》



宮崎進《鳥のかたち》



山田嘉彦《帽子の女》

四月初旬、東京藝術大学の新入生歓迎特別公開として、本学の学生限定で開催した「堺屋コレクション展」を好評につき一般公開いたします。本学の美術学部長を勤め、具象と抽象を融合させた独自の表現で絵画の可能性を追究する大沼映夫をはじめ、鮮烈な色彩と圧倒的な技術から生れる迫力ある作品で文化勲章を受章した奥谷博、キュビズムを日本的に昇華した島田章三など、本学出身の作家を数多く展示。昭和から平成にかけて描かれた作品を中心に日本人洋画家十二名、全二七点の作品を紹介いたします。明治時代から脈々と受け継がれ、発展していった日本の現代洋画を身近に感じていただけたら幸いです。

出展作家：池口史子、大津英敏、大沼映夫、奥谷博、織田廣喜、小杉小二郎、酒井信義、佐藤泰生、島田章三、宮崎進、山口薫、山田嘉彦（五十音順）

## 堺屋コレクション展

【会場】堺屋太一記念 東京藝術大学 美術愛住館

【会期】2023年5月19日(金)～7月17日(月祝)

【休館日】月・火 ※但し、7/17は開館

【開館時間】11:00-17:00 (入館は16:30まで)

【入場料】一般500円／大学・高校生300円 (学生証提示) ※団体 (10名以上) 100円割引

※中学生以下、東京藝術大学教職員及び学生は無料

感染予防対策について ※新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、変更する可能性があります。

- ・入館時に手指消毒と非接触型温度計による体温測定を実施します。
- ・館内ではマスクの着用を推奨しております。
- ・発熱(37.5度以上)の症状がある方、濃厚接触者(新型コロナ)は来館をお控えください。

## ◇アクセス◇

東京メトロ丸の内線「四谷三丁目」駅 2

番出口徒歩3分

都営新宿線「曙橋」駅 A1 出口徒歩8分

※駐車場はございません。

